

海しるについて

海上保安庁では、海洋情報を集約・共有するための情報サービス「海洋状況表示システム」（海しる）を運用しています。「海しる」は、海上安全、自然災害対策、海洋環境保全、海洋産業振興といった様々な分野での利活用を目的として、内閣府の総合調整のもと、関係府省及び政府関係機関が保有する様々な海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせて表示できるよう構築した情報サービスです。

「海しる」に関するお問い合わせ

第四管区海上保安本部海洋情報部
〒455-8528 愛知県名古屋港区入船2-3-12
E-mail kan4-kaisyo@jodc.go.jp

関係省庁・機関

内閣官房	国立研究開発法人防災科学技術研究所
内閣府	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
外務省	国立研究開発法人海洋研究開発機構
文部科学省	大学共同利用機関法人
農林水産省水産庁	情報・システム研究機構国立極地研究所
経済産業省資源エネルギー庁	国立研究開発法人水産研究・教育機構
国土交通省	国立研究開発法人産業技術総合研究所
国土交通省国土地理院	国立研究開発法人
国土交通省気象庁	新エネルギー・産業技術総合開発機構
国土交通省海上保安庁	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構
環境省	国立研究開発法人国立環境研究所 等
防衛省	

ご利用の前に

「海しる」は Microsoft Edge、Google Chrome で正常に動作することが確認されています。ご利用のブラウザによっては一部機能の利用に制限がある場合がございます。詳細については操作説明書をご確認ください。

また、ご所属の組織又はご利用の端末によっては、独自のセキュリティが設定されている場合がございます。動作確認済みのブラウザにもかかわらず正常に動作しない場合には、セキュリティの設定状況をご確認ください。

海上保安庁の紹介

海上保安庁海洋情報部について

海上保安庁海洋情報部
〒100-8932
東京都千代田区霞が関3-1-1



海上保安庁のお仕事について

海上保安庁
〒100-8976
東京都千代田区霞が関2-1-3



第四管区海上保安本部
〒455-8528
愛知県名古屋港区入船2-3-12



2022.9.12



海洋状況表示システム

MDA Situational Indication Linkages



<https://www.msil.go.jp/>

海しる 検索
<https://www.msil.go.jp/>

海の今を知るために



第四管区海上保安本部
海洋教育版リーフレット

内閣府総合海洋政策推進事務局

海上保安庁

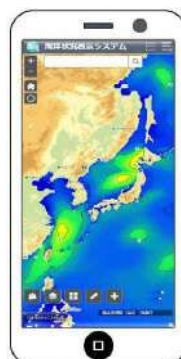
海しるとは

「海洋状況表示システム」(海しる)は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。

政府及び政府関係機関が収集・提供している海洋情報を一元的に利用いただくことができます。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。船舶の運航管理や漁業、防災、海洋開発といった利用シーンを想定していますが、用途はそれだけに限りません。皆さんの自由な発想で、さまざまな海洋情報を組み合わせた自分だけの地図を作ってみましょう。

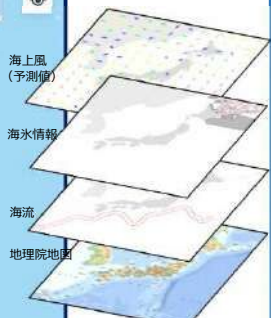


<https://www.msil.go.jp/>

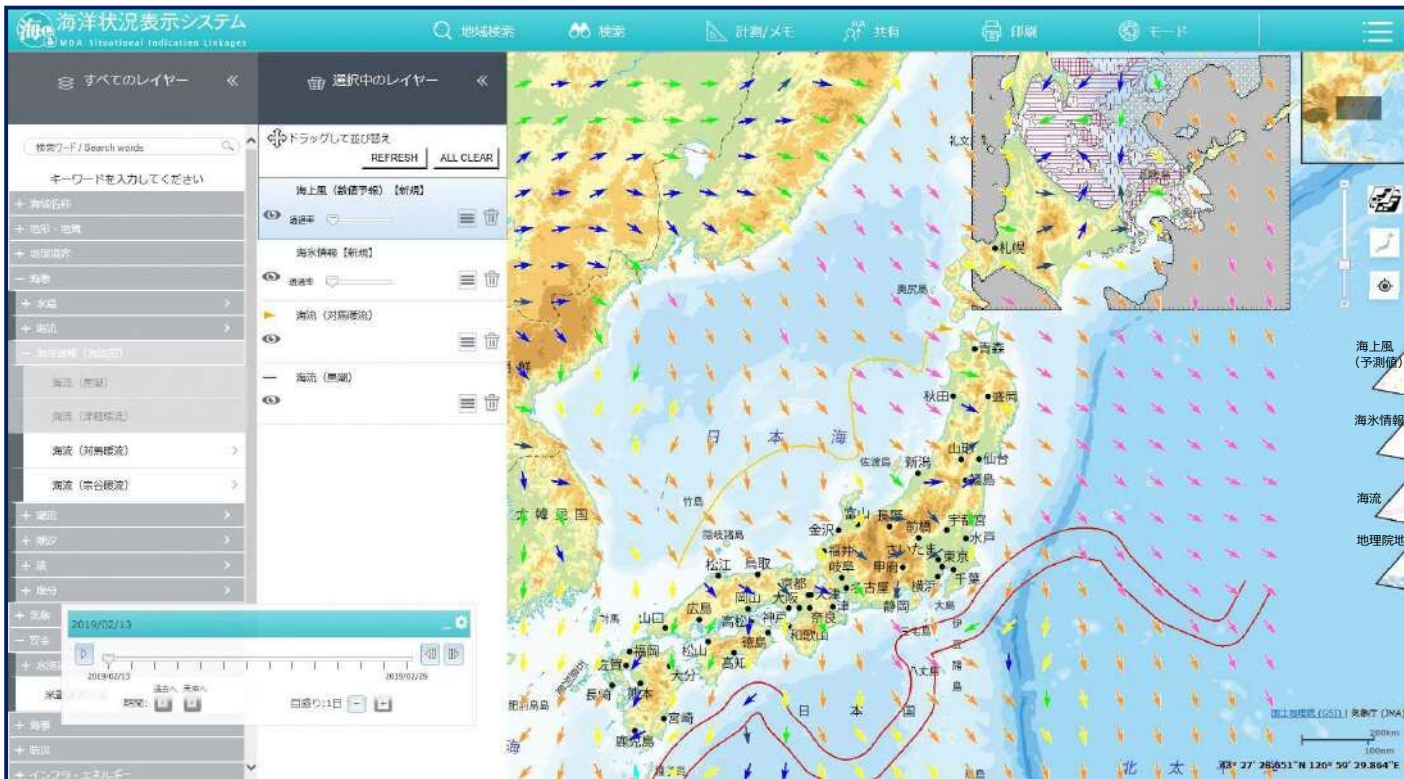


掲載情報

- 海域名称**
島名、海底地形名
- 地形・地質**
底質、海底地質図、等深線
- 地理境界**
直線基線、領海外縁線
- 海象**
水温、海流、潮流、潮汐、波、塩分、海水(日本周辺・北極域)
- 気象**
天気図、風、雲(気象衛星画像)、船舶気象通報、高解像度ナウキャスト、気象・海象観測情報、熱帯低気圧、雷雨
- 安全**
海上分布予報、航行警報、水路通報(小改正を除く)、地方海上警報、地方海上予報、気象特別警報・警報・注意報、大津波警報・津波警報・津波注意報、米軍演習区域
- 海事**
港則法適用港、港湾、漁港、灯、海交法航路、港則法航路、海上保安部署等、沈船、海底障害物、指定錨地、検査錨地、水路測量特級区域、船舶通航量(月別)
- 防災**
排出油等防除計画資料、津波シミュレーション、海底地殻変動情報、海域火山DB、強震動情報、海岸線種類(環境脆弱性指標)、ESIマップエリア、海岸アクセス道、津波防災情報図郭
- 海洋教育**
海洋教育関連団体、水族館、自然体験施設、博物館等
- インフラ・エネルギー**
海底ケーブル、洋上風力ソーニング基礎情報、海洋エネルギー・ポテンシャルの把握に係る業務報告書画像、海底輸送管、海上構造物、取水施設(取水口)、火力発電所、洋上風力発電(実施・計画)
- 海洋生物・生態系**
生物多様性の観点から重要度の高い海域、ラムサール条約登録湿地、ウミガメ産卵地、海獣類生息地、哺乳類生息地、鳥類生息地、マングローブ、湿地、藻場、干潟、珊瑚礁、閉鎖性海域、生物等の脆弱性評価
- 水産**
漁業権区域、保護水面、主要漁港別上場水揚量
- 海域利用**
海水浴場、潮干狩り場、マリーナ
- 海域保全**
史跡、名勝、天然記念物、国定公園、国立公園、海域公園、自然環境保全地域、鳥獣保護区(国指定)、投棄区域、海岸保全区域、低潮線保全区域、海ゴミ
- 航空写真等**
航空写真、港湾写真、海岸写真
- 経緯度・グリッド**
経緯度線、経緯度メッシュ、標準地域メッシュ、東京湾グリッド、UTMグリッド

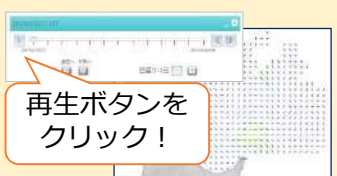


情報を選択し、地図上に重ね合わせ



①アニメーション表示

「海しる」では、現在の情報だけでなく、未来と過去の情報も見ることができます。タイムスライダーを操作して、重ね合わせたリアルタイム情報を時間移動させたり、アニメーション表示させることができます。



②計測・作図

地図上で距離や面積を計測したり、図形やテキストを入力することができます。作成した図形はファイルに保存することもできます。また、大圏航路(測地線)に沿った作図・距離計測にも対応しています。



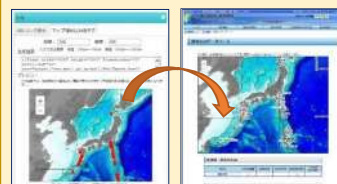
③テーマ別マップ

海しるに掲載された多くの情報のうち、必要な情報だけがすぐに見られるよう、マリンレジャー、漁業等の利用シーンに合わせて、ワンクリックで利用できるテーマ別マップを用意しています。



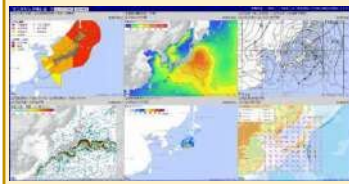
④マップ埋め込み

海しるで作った地図を自分のWebサイトに埋め込むことができます。「共有」メニューの「マップ埋め込み用タグ」に表示されるHTMLタグをコピーしてご利用ください。



⑤モニタリング機能

1つの画面を分割して複数の海しるを一度に表示する機能です。画角や表示する情報を画面毎に選択でき、表示されている情報は自動的に更新されるため、現場の状況をリアルタイムで把握することに向いています。



⑥海しるAPI

「海しる」で公開している地理空間情報を、外部アプリでも利用できるよう公開した、海しるの「窓口機能」です。「海しるAPI」を利用することにより、独自で開発したアプリやシステムに「海しる」の情報を組み込むことができます。

